



古川徹さん ■AZUMA USA, Inc/DBA FUJI Catering社長。東京都出身。大学卒業後、実家の弁当屋(株)あづま給食センターに4年間勤務。2006年に来米し、AZUMA USA, Incを設立。ちなみに、自家用車のライセンスプレートは「BENTO」。写真は、青木恵子氏、小暮真久氏が訪ねてくるきっかけとなった新聞記事。

古川徹さんと新聞記事

実家の弁当屋で働いていた時、偶然テレビでニューヨークの弁当屋を見て「これだー」と思ってから来米しました。その店の経営者に頼み込んで働き始め、当初は考えもみませんでした。が、会社を引き継ぐことになりました。

僕は「BENTO」という表記にこだわっているんですよ。日本の食文化の一つである弁当を、世界の食文化にしていきたいという気持ちを含んでいるんです。いろいろな食材いろいろな調理法の料理をきちんと分けて詰められる

私とBENTO

各界で活躍する人々が、イチ推しの自社商品やサービスと自身とのつながり、誕生秘話などについて語る。

から、バランスがいい。偏った食生活をしている多くの人たちにBENTOを広めたいんです。

去年から新聞などのメディアに取り上げられるようになって、お客さん以外からの反響もありました。例えば、NPO団体「テール・フォー・ツー(TFT)」代表の小暮真久さんや、ヘルシーフードをプロデュースしている青木恵子さんもそう。記事を読んで、私に共感して会いに来てくださったんです。来月から米系企業で「TFT BENTO」を始め、夏から本格的に「KEEKO AOKI」ブランドにも協力できることになりました。

ちなみにTFTとは、途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病の解消に同時に取り組み、日本発の社会貢献団体です。メタボが問題になっている先進国でヘルシーなメニューを販売し、1食につき25セントをアフリカの貧しい国の子供たちに給食費として寄付する仕組みで、両方の国の人たちを助けることになるんです。う

ちは大きな寄付とかできないから、いわゆる社会貢献的なことを考えたことはなかったんですけど、TFTはそれをビジネスとして成り立たせていて、かわるみんながハッピーになれるんです。記事がきっかけでこうしたプロジェクトにも協力できるように、BENTOをより多くの人たちに知ってもらうきっかけにもなっています。僕のゴールは世界にBENTOを浸透させること。

「弁当」が「BENTO」になつて世界に広がり、いつか日本に戻って「弁当」と勝負するのも面白そうですね。

INFORMATION

AZUMA USA, Inc/DBA FUJI Catering
27 Ludlow St.
(bet. Canal & Hester Sts.)
TEL: 212-219-9955
bento@fuji-catering.com
www.fuji-catering.com
http://twitter.com/fuji_catering